

## ジャンボフェリー新造船の船名、客室コンセプト

### <船名>

あおい

碧い海、蒼い空、青い風

光あふれる瀬戸内海の色彩をイメージして名付けました。

この名前には、戦時徴用によって社船の大半を失った私たちのグループの戦後復興を支えた船の一つである貨客船「葵丸」への思いも込められています。

### <客室コンセプト>

## 瀬戸内海に浮かぶテラスリゾート *Aoi*

#### 光のテラス (プレミア席専用)

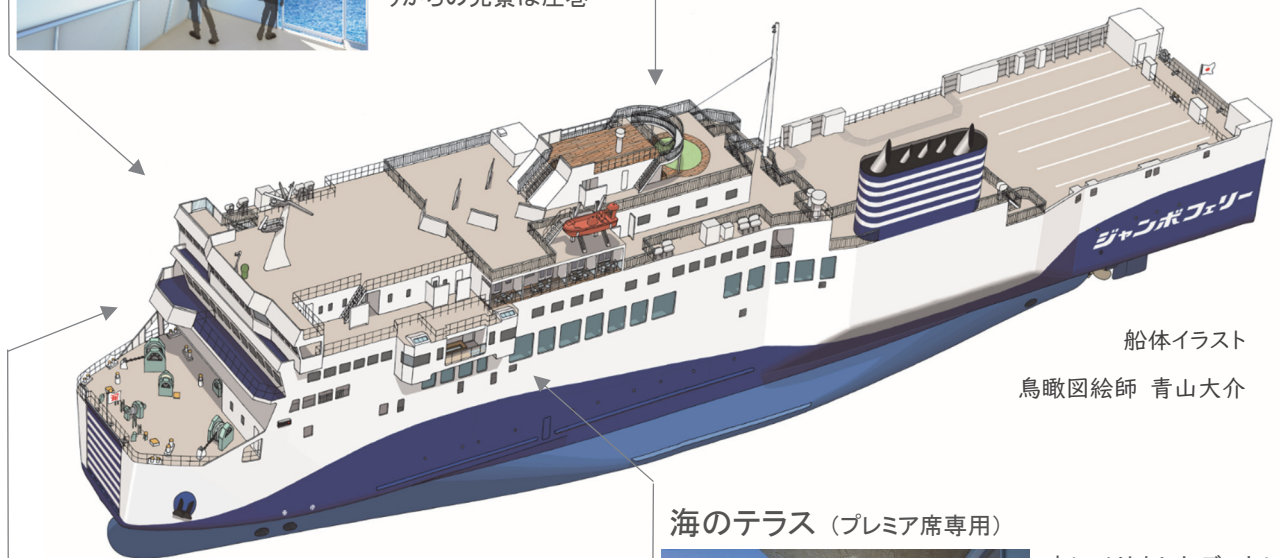


操舵室の真上の展望デッキ。右舷の外にせり出した構造で、ガラス手すりからの光景は圧巻

#### 空のテラス



最上部の天然ウツの屋上テラス。明石大橋くぐりの自撮りが楽しめる半円形フォトステージや芝生の広場も。



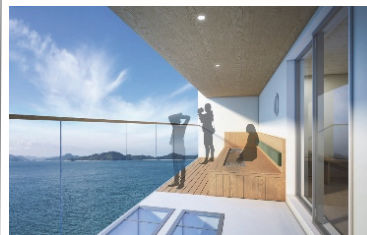
船体イラスト  
鳥瞰図絵師 青山大介

#### 風のテラス (プレミア席専用)



最前方のフォワードデッキ。風を切りながら海を駆けていく船の動きがリアルに体感できます。

#### 海のテラス (プレミア席専用)



宙にせり出したデッキにホワイトイオン泉の足湯「虹の湯」を設置。床ガラスの上に立つと、まるで輝く波間の上を飛ぶ海鳥の気分

## <概要>

瀬戸内海に浮かぶ美しい島、小豆島

その小豆島に就航する最大のフェリーとなる新船「あおい」は、広い客室スペースを活かし、島を象徴するオリーブなど4つの要素をデザインモチーフに取り入れ、上質で遊び心のあるリゾート空間を実現しました。

船に乗り込むと、棚田をイメージした開放的なエントランスとピアノ演奏が皆さまをお出迎え。旅の始まりを演出します。グルメカウンターでは、オリーブ牛など地元食材を使ったオリジナルうどん、小豆島の有名ジェラート店や酒蔵とのコラボ商品など、食の魅力も満載。

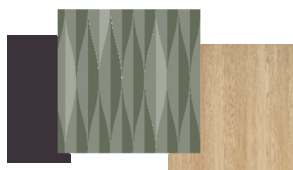
船内は、お客様のニーズに合わせた4つのエリアに区分し、QRゲートで入退場を管理。プレミアム席専用エリアには、ゆりかご式チルト機構を備えたコンフォート・リクライニングシート、靴を脱いで過ごせるソファー席、リゾート感あふれるガラスバルコニー個室、ロードバイクが持ち込めるファミリー個室などをご用意。

ペット専用エリアには、バルコニー付きのもふもふラウンジやウイズペット個室を配置。7つの新技術・新素材で快適性を高め、多様化する旅のニーズにお応えします。

そして最大の魅力は、4つの絶景テラスと乳白色に輝くホワイトイオン泉のお風呂と足湯。瀬戸内海に浮かぶテラスリゾートの誕生です。

## <4つのデザインモチーフ>

オリーブ



醤(ひしお)



石



棚田



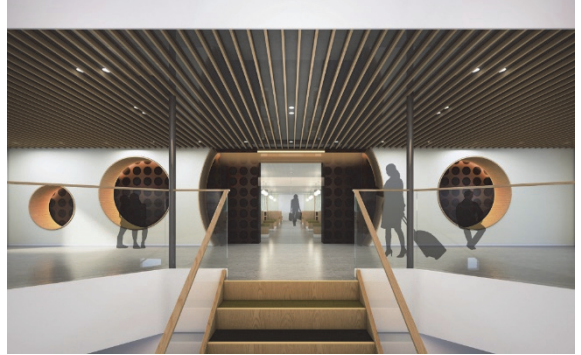
## <7つの新技術・新素材>

- 発券** ① QRスマート乗船 … 改札だけでなく、各エリアや個室の入退室もスマホでOK
- 座席** ② ゆりかご式チルト機構 … 体圧を分散してシート全体で支えることができるリクライニング
- ③ 三次元網状繊維構造体「ブレスエア®」…新幹線 N700S にも採用されているクッション材
- ④ 遠赤外線床暖房「ヒートプラス」… 太陽光と同じ遠赤外線のふく射熱で安全・安心
- 温浴** ⑤ ホワイトイオン泉 … 約 20 μm の微細気泡で温浴効果に優れたお風呂と足湯
- 空調** ⑥ 高機能空調システム … 高い換気能力と UV-C 殺菌デバイス内蔵の空調システム
- 衛生** ⑦ ウルトラファインバブル清掃水 … 約 1 μm の超微細気泡による高い洗浄力を持つ清掃水

2F 中央 棚田のロビー



3F 中央 醬のロビー



2F 前方 コンフォート・リクライニングシート(プレミア席)



2F 右前方 コンパートメント3(プレミア席)



2F 左前方 サイドラウンジ「サニーサイド」(プレミア専用エリア)



2F 最前列 キャプテン・シート(プレミア専用エリア)



2F 中央 ロフト個室(プレミア席)



2F 中央右 コーヒーラウンジ「あずき」(プレミア専用エリア)



2F 左後方 6人掛けソファー席「ボックス6」(プレミア席)



3F 中央左 ガラス手すりのバルコニー個室(プレミア席)



3F 中央右 ロードバイクが持ち込める「ファミリー個室」(プレミア席)



3F 後方 団体のびのびシート(プレミア席)



2F 中央右 バルコニー付き「もふもふラウンジ」(ペット専用エリア)



2F 右後方 のびのびシート、ソファー席(自由席エリア)



2F 中央右 ウイズペット個室(ペット専用エリア)



M2F ドライバーズルーム(大型ドライバー専用エリア)



2F 中央左 ホワイトイオン泉のお風呂「雲の湯」(プレミア席専用エリア)



2F 中央右 サイクルピット(自由席エリア)



## <今後のスケジュール>

- |          |                |
|----------|----------------|
| 2022年7月頃 | 就航開始日、予約開始日の発表 |
| 8月       | 乗船予約の開始        |
| 9月       | 竣工(入魂式、引渡し式)   |
| 10月      | 習熟訓練、就航開始      |

## ジャンボフェリー新造船の概要

## 1. 特徴

## ① 輸送力と快適性の向上

船体は現行の約1.4倍、輸送力は約3割アップ、客室スペースも拡大

## ② 燃費の大幅な向上

浅喫水・全面無柱フルフラット甲板対応型の2サイクル1機1軸推進システム(★日本初)や高速離着岸デバイスなどのパッケージ化により、大幅な燃費向上を実現。

## ③ 安全性の向上

大幅に強化された新世代の損傷時復原性基準(※)に完全適合。

※ 衝突などで浸水した場合でも、残る浮力で船体を安全に維持するための国際安全基準。

## ④ 感染防止対策の強化

高い換気能力と深紫外線(UV-C)殺菌デバイスを備えた空調システム(★業界初)を導入。個室や半個室タイプの客席も充実。

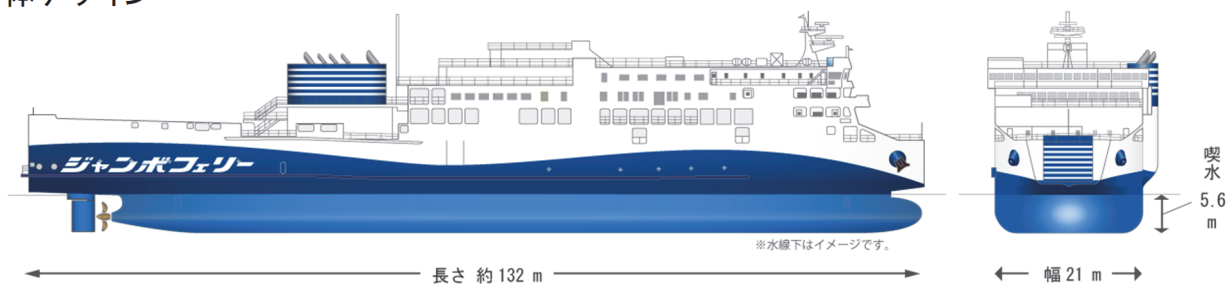
## ⑤ 災害時の海上支援

災害時の支援活動を想定し、ストレッチャーごと搬送できる大型エレベータを整備

## 2. 主要諸元

	総トン数	航海速力	旅客定員	積載能力
新造船(S 822 番船)	約 5,200トン	18.5 ノット	620 名	大型車 84 台
現行船(こんぴら2)	約 3,700トン	18.5 ノット	475 名	大型車 64 台

## 3. 船体デザイン



光り輝く穏やかな波間を白い船が静かに進み、その向こうには美しい島々が浮かぶ。そんな瀬戸内海の日常の風景をイメージしてデザインさせていただきました。

白い船体に穏やかな波をイメージした紺碧色の曲線を大きく描き、ファンネル(煙突)と船首・船尾には縞模様を取り入れています。縞の本数は、航海の安全を祈願して、船首7本・ファンネル5本・船尾3本の「七五三」の吉数としています。

そもそも「縞」模様の由来は、16世紀に舶来品として縞の織物が流行した際に、当初は「島渡り」「島もの」と呼ばれていたのが転じたもの。

縞と島には深い関係があり、海を介した人と文化の交流が「しま」の2文字に込められています。